



ひ た よ ら ん

第2回定例会	2
6月2日から4日までの3日間	
第2回臨時会	3
予算審査特別委員会	3
第3回臨時会	5
委員会活動報告	5
一般質問 ここが聞きたい (12人)	6
町のこの人あの人	12

知人の紹介で耕作放棄地を活用

かとう みちこ
加藤 道子 さん



行ってきます！（中屋敷地区）

第2回定例会

令和3年第2回定例会は6月2日から4日の3日間を会期として開催され、補正予算、契約等の審議を行った。行財政全般に及ぶ一般質問を12人が行い、町及び教育委員会の考えを質した。

今回の定例会においても、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、消毒液の設置、議員・町職員のマスク着用、休憩時における議場の換気、ドアノブ等の消毒などを行い、傍聴者にも、受付時に発熱の確認及び手指消毒、マスク着用などの協力を依頼した。また、一般質問は通告時間を40分とする。ともに、町側の出席者を必要最低限とし、傍聴席も、一定間隔での着座とした。

規則

大井町議会会議規則の一部を改正する規則 (賛成全員)

*議員活動と家庭生活との両立支援をはじめ、男女の議員が活躍しやすい環境整備をはかるため、また議会への請願手続きにおける押印義務について改正を行うもの。

補正予算

一般会計(第2号) (賛成全員)

*歳入については、子育て世帯生活支援特別給付事業補助金及び感染症対策事業に対する経費などの国庫支出金等を増額計上し、歳出は、子育て世帯生活支援特別給付金事業や新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する経費及び歳入に計上した



ここにこパトロール隊に配布されるハンドブック

収入を財源とする事業などを計上するもの。

問 GIGAスクール構想事業費の詳細は。

答 図書館や会議室など、大井小7カ所、上大井小4カ所、湘光中3カ所に無線LANを設置予定。

問 プレミアム付商品券のプレミアム率を20%にした理由は。

答 商工会等と検討した。20%が妥当と判断した。

問 子育て世帯に対する生活支援特別給付金の内訳は。

答 対象となる子ども1名5万円として295件を予定。

問 山田総合グラウンド指定管理料、52万円の根拠は。

答 指定管理者と協議の上、過去の実績・休業していた日数等を考慮し、営業補償として算出した。

問 トイレ手洗い設備改修工事の場所は。

答 生涯学習センター22カ所、そうわ会館5カ所、総合体育館10カ所を自動手洗に改修す

る。

問 防犯対策関係費、印刷製本費の詳細は。

答 にここパトロール隊に配布するハンドブックを作成する。

工事請負契約の締結

(仮) 大井中央公園整備工事 (賛成全員)

*指名競争入札の結果、株式会社稲元興業が落札したため、契約締結の承認を求めるもの。

問 町内業者が入札に参加できるような方策は。

答 町内業者が参加できるように研究していきたい。

第2浄水場受変電設備更新工事 (賛成全員)

*指名競争入札の結果、荏原商事株式会社神奈川営業所が落札した

め、契約締結の承認を求めるもの。

問 入札辞退が多いが指名業者の選定方法は。

答 県内で登録のあるAランクの業者のうちより大井町に近い11業者を選定した。

問 一般競争入札になかった理由は。

答 施工実績等も考慮したなかで指名入札にした。

問 電気工事と建築工事を同一入札にした理由は。

答 電気工事の工程を配慮したうえで、同一入札とした。

問 入札成立した業者が1業者だが、落札業者に優位性はなかったか。

答 高圧電源の技術がある業者に優位性はあった。

選挙

南足柄市外2ヶ市町組合議会議員の選出

*本組合議員の任期が満了となり選出する。

安池 範明 氏
(西大井)

第2回臨時会

4月9日に開催され、専決処分の承認、補正予算の議案を審議した。補正予算2件については、議員発議により設置された予算審査特別委員会に付託され、閉会中の継続審査となった。

専決処分の承認

大井町税条例の一部を改正する条例
(賛成全員)

*固定資産税の土地に係る負担調整措置につ



新型コロナウイルスワクチン集団接種シミュレーションの様子

いて、経過措置の期間が延長され、また、軽自動車税、環境性能割の税率を1%分軽減する特例措置の適用期限が延長されたことを受け改正を行うもの。

補正予算

一般会計(第1号)
(継続審査)

*歳入及び歳出について、新型コロナウイルススワクチン接種にかかるとる事業費や水道施設への負担金などを計上するもの。

問 新型コロナウイルススワクチン接種について、何人分を予定してすべての町民をカバーできるのか。

答 2万3520回分を見込んでいます。対象者により、接種率を65%から100%と見込んでいます。

問 民地に町の水道管を布設して問題はないのか。また、改めて布設替えて道路沿いに通すのか。

答 民地の契約行為により水道管を民地に布設することは問題ない。

問 501号線の工事の進捗にあわせて、改めて布設していく予定であるのか。

答 この布設替えを機会に、赤田配水池までの道に布設替えすべきでは。

問 その場合、工事期間が丸1年かかり、事業提案いただいた事業者に1年待つていただくのは難しい。今回は一時布設替えをして、今後、501号線に整備していきたい。

水道事業会計(第1号)
(継続審査)

*いこいの村あしがら敷地内の送・配水管の布設替えが必要になったことに伴い、収益的収支及び資本的収支を増額計上するもの。

予算審査特別委員会

4月13日に開催され、第2回臨時会において継続審査となった補正予算2件について審査を行った。審査の結果、補正予算2議案は、賛成全員で「可決すべきもの」とし、賛成多数で「付帯決議」を付けることに決した。

できないが、今後は合理的な手法を考える。

問 水道施設負担金2800万円を町の財源で行う理由は。

答 民有地に賃貸借契約のもと埋設管を布設していたので、町が移設する責務があると判断した。

問 送・配水管の撤去費用は誰が負担するのか。

答 参入する事業者が負担する。

問 水道管の布設によって、町民への影響や配慮は。

答 不断水工法で水を止めずに工事するので、断水することはない。

問 人工サーフィンといたった、地域資源とはかけ離れたものが入ってくる。グランピングなども計画されているが、町長は町との連携

問 501号線の工事に伴って再度布設替えをすれば、二重投資になるのでは。

答 経費削減と工期の面から、今回すぐに501号線に布設替えは

審議した議案と審議結果

をどう考えているのか。
答 日本に二つしかない人工サーフィン場ができることで、交流人口や関係人口、地域振興の面からも夢がある。今まで以上に地域資源を活用した事業が展開できるといふ思いである。

問 人工サーフィン場によって、町にどのような経済効果があるのか。
答 体験観光協会の事業などとの連携で、それなりの経済効果があると考えている。町の施策との連携・相乗効果が図れるように、しっかりと動いていく必要がある。

問 人工サーフィン場の水は町営水道を使用するのか。
答 いこいの村が既に所有している井戸を活用する。



工事が進む人工サーフィン場

問 環境への負担はどのように考えているか。
答 排水や騒音を想定している。住民説明会や、環境基準のクリアを事業者のほうに意見している。

問 コロナワクチンの集団接種で公用車を巡回形式にした理由は。
答 町内くまなく周る方が、皆さん利用しやすいのではないかと。利用しやすいルートを検討していく。

問 接種予約のクーポンやお知らせについて、目の不自由な方にどの

ような配慮をされたのか。
答 付き添いでの接種ができることを案内に一文入れた。コールセンターでは丁寧な案内ができるよう運用している。

問 ワクチン接種で問題が起こった場合、どのように情報入手するのか。
答 副反応については適宜国等から情報が来る。健康被害等は医師や町を通じて、状況によって手続き等を進める。

審議した議案と審議結果

○は賛成 ×は反対
 -は採決に加わらなかった議員
 清水豊司議長は、採決に加わりません。

臨時会の別	議案番号	議案名	議員名（議席順）と審議結果											審議結果		
			大石舞	黒岩陣太郎	重田有紀	和田紀昭	山崎真弘	岡田幸二	鈴木武夫	鈴木磯美	田中正彦	田村俊二	牧野一仁		清水亜樹	伊藤奈穂子
臨時会 第2回	26	専決処分の承認について (大井町税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	27	令和3年度大井町一般会計補正予算(第1号)														継続審査
	28	令和3年度大井町水道事業会計補正予算(第1号)														継続審査
臨時会 第3回	27	令和3年度大井町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	28	令和3年度大井町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第2回定例会	29	大井町議会会議規則の一部を改正する規則について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	30	令和3年度大井町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	31	工事請負契約の締結について((仮)大井中央公園整備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	32	工事請負契約の締結について(第2浄水場受変電設備更新工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

第3回臨時会

4月15日に開催され、第2回臨時会において継続審査となった補正予算2件の議案を審議した。

審議では、予算審査特別委員会での審査経過について委員長報告を行い、採決の結果、

2議案とも可決し、付帯決議についても可決した。

補正予算

一般会計(第1号)

(賛成全員)

水道事業会計(第1号)

(賛成全員)

議案第27号

令和3年度大井町一般会計補正予算(第1号)に対する付帯決議

令和3年度大井町一般会計補正予算(第1号)の歳出中、6款商工費、1項商工費、2目観光費において、いこいの村あしがら敷地内送・配水管布設替え工事に伴う水道施設負担金が計上された件で、以下の意見を付すものとする。

記

- 水道施設負担金の執行に当たっては、地域住民への説明を丁寧に行うとともに、当該工事が恒久的な送・配水管の布設となるよう検討すること。
- 農業体験施設「四季の里」、農村公園における水道施設の課題については、早期解決に向け最善を尽くすこと。

以上決議する。

委員会活動報告

現在の各委員会の活動状況について、次のとおり報告する。

企画経済常任委員会

企画経済常任委員会が今回調査項目とした「有害鳥獣被害対策に関すること」の勉強会を令和3年4月26日に行い、担当課である地域振興課に「大井町における有害鳥獣対策について」説明を求め、後日今後の活動方針を調整した。

町内の電気柵の設置状況の確認や関係団体鳥獣被害対策実施隊のメンバーの意見を聞き必要事項を町に提言していく。

教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会では「高齢者・障がい者の社会参加」と「特

色ある学校づくり」を2年間の活動テーマとして調査、研究を行っている。現在、高齢者

・障がい者の社会参加について、障がい者関係団体である「かざみどり」や「町社会福祉協議会」との一般会議

また町福祉課との意見交換を実施し、現状把握を行っている。高齢者や障がい者の社会参加の中でも、就労が重要な場として捉え、特に障がい者の就労支援に課題があることが見えてきた。

今後は、関係施設などを視察するなどし、更に実態を把握し分析を行ない、問題点をとらえ改善策を考えていきたい。

広報広聴常任委員会

◇広報分科会
〈議会だよりの刷新〉
今回の議会だより208号より1行の文字

数を11字から10字に変更し読みやすくした。町民の皆様身近に感じていただけるような紙面内容を心がけ、更に工夫していく。

◇広聴分科会
〈新しい議会広聴のあり方について〉
本年の議会報告会は、コロナ禍により5月の開催を見送ることとした。今後、ワクチン接種の状況をみて開催の是非を判断していく。

広聴分科会として、これまで以上に町民の皆様との意見交換会に重点を置き、グループトーク等、具体的な取り組みを検討していく。

議会運営委員会

〈議会運営について〉
令和3年から臨時会も定例会同様、会期日程等の審査を行うため議会運営委員会の開催を決定した。

〈策定した要綱等について〉
(1) 昨年10月に諮問のあった大井町議会基本条例に基づき設置する一般会議の運営等を規定する「大井町一般会議実施要綱(案)」を策定し3月に答申した。

(2) 大井町議会会議規則第2条等、男女の議員が活躍しやすい環境整備を図るための改正を6月定例会に上程し改正した。

〈今後の活動予定〉

次期議会の日程等議会運営に関することのほか、以下について審議していく。

- 全員協議会の傍聴運営等を規定する(仮称)大井町議会全員協議会運営要綱の策定。
- 議会先例集の見直し。
- 5月に議長から諮問のあった(仮称)議会事業継続計画の策定。

3歳6か月検診において 視力検査機器の導入を

答 必要性を感じる
しっかりと取組んでいきたい

清水 亜樹 議員



問 子どもの視力の異常は早期に発見し、治療することが重要。検査機器を導入し、対象児全員に検査をすべきと考えるが。

町長 目というのは非常に重要な部分だと思ふ。機器で正しく検査することは必要なこと。



3歳6か月児健診の様子

課長 小学生の1・0未満の割合は37・8%。一人一台端末などにより、一層子ども達の視力低下が懸念されるが、対応は。

町長 町として「タブレット端末活用ルール」を作成した。また使用する場面や時間、姿勢等の指導に取組んで行く。

問 就学援助制度の項目に眼鏡を加える考えは。

課長 検診した中でしっかりと取組んでいきたい。本町における子ども達の視力の状況は。状況を見ながら考えていきたい。

課長 そのような自治体も増えているので、

【防災行政無線】
問 デジタル化に併せて、戸別受信機も更新がされたが、一部で電波が悪く、「受信できない」との声がある。現在の状況と対応は。

町長 受信できないなどといった連絡が25件あった。改善には国に許可出力を再検討してもらおう必要があり、現在交渉に向け準備をしている。

(仮) 大井中央公園の 予算金額との差異は

答 概ね予定どおりに進捗している

和田 紀昭 議員



が気軽に集え、居場所づくりの施設を用意したかった。

問 用地買収に7億4000万円、工事費等6億9300万円、合計14億3300万円の予算だったが、どのように推移しているのか。

課長 現在まで合計3億6179万3000円獲得している。

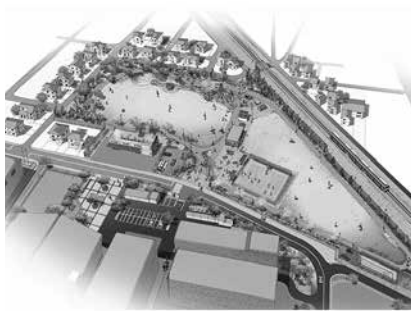
町長 現在までの執行額と令和3年度の予算額を加えた金額は約13億8600万円である。

問 設計時よりの変更点と金額は。

課長 四阿から休憩所に変更で約1720万円増額、無停電街灯2基追加で約100万円増加した。

問 四阿から休憩所に変更した理由は。

町長 お子様連れの方



(仮) 大井中央公園完成予定図

問 防犯カメラの設置が必要だと考えるが検討しているか。

課長 現在設置計画は無いが利用状況を見ながら検討する。

問 維持管理費の在り方について付帯決議しているが、町はどのように実行しているか。

町長 植栽工、張芝の見直し、シルバー人材センターの活用等を予定している。

問 遊具等の事故に対する賠償保険は新たに加入するのか。

課長 10年間は遊具の保証期間で賠償されるものであり、新たに加入する予定はない。

山田総合グラウンドの利用は

答 利用料金・開場時間は
今後検討していく

鈴木 磯美 議員



利用者も増えている
山田総合グラウンド

教育長 宣言内容や県内各施設の利用状況を見て最適な対応をとる。

【生産組合の現状と今後について】

問 生産組合長の職務とは。

問 利用料金の見直しをする考えは。

教育長 時代に合った料金設定も必要であり、今後検討する。

問 開場時間の見直しをする考えは。

教育長 利用者の利便性が向上するよう検討していく。

問 緊急事態宣言等が出された場合の対応は。

問 生産組合の活動状況は。

町長 存在や活動内容

は歴史的な背景もあり自治会により違う。

問 加入要件及び加入状況は。

町長 加入要件はそれぞれの団体により違う。加入状況は令和2年で518戸である。

問 かながわ西湘農業協同組合との連携は。

町長 かながわ西湘農業協同組合では各地区に支部長を置いているがそれぞれ役割に違いがあるため、直接的に連携は行っていない。生産組合長の役割は、町業務の一部を非常勤職員として担っていた。

役場玄関前の段差解消を
行う考えは

答 当面、都度のスロープ設置で
対応し今後検討する

岡田 幸一 議員



問 役場玄関前は、車での送り迎えの際、乗降場所としての利用が一般的に行われており、雨天時は雨に濡れずに済み、助かっている。しかし、高齢化が進み足の不自由な方や手押し車を必要とする方は15センチもある段差を乗り越えるのに苦労している。今やスロープを設けてのアクセスは一般的となっており、段差解消が必要と考えるが。

町長 これまで来庁される皆さんに安全かつ快適に庁舎をご利用い

ただけるようエレベーターやスロープを整備し、バリアフリー化を推進してきた。庁舎北側と南側には車椅子が乗入れできるよう配慮されているが、迂回する事となり、また降雨時には濡れてしまうのは事実である。当面の

運用として選挙時に使用しているスロープを、事前に連絡を受けた上で職員が設置させて頂くことで対応したい。今後は利用者のニーズを適切に把握した上で改善を検討していく。

問 視覚障がい者誘導ブロック（点字ブロック）についても同様で、玄関まで設置する必要があると考えるが。

課長 点字ブロックについては設置はしてあるが、現場を確認した上で、法令に沿う形で検討していきたい。



雨天時の役場玄関前

小田原市立病院と足柄上病院との 連携・協力は

1市5町連携し医療充実 強化への要望継続

山崎 真弘 議員



問 協定後の足柄上病院の役割は。
町長 二次医療救急医療機関として急性期医療の充実・回復期医療の充実や高齢者支援病院として地域医療への支援・第二種感染症指定医療機関としての医療提供・成人の健康診断やがん検診・乳児検診・災害時の診療維持等の役割となる。



県立病院機構 足柄上病院

問 分娩廃止については。

町長 現時点ではニーズに応えられていると認識しており、両病院の再整備に伴う機能維持のため、やむを得ないものと理解している。地域の分娩可能医療機関・分娩数などの現状把握を常に行い、必要に応じて分娩再開を検討している。



新型コロナウイルスワクチン

討することを含め、医療体制の充実強化について県に対して要望を継続していく。

【新型コロナウイルス感染症予防接種について】

問 接種のリスク管理については。

町長 報道等にて管理ミスやワクチン廃棄また接種ミスのような過誤等が問題視されている。本町ではこのようになりスクを回避するために希釈や充填を行う際も2名以上でチェックを行うことや接種終了後にスタッフ間にて情報共有し事故が発生しないように対策を講じている。

割賦販売による所有権留保車両の

使用者を対象にする考えは

答 今後、割賦販売車両も

見直しを行う

黒岩 陣太郎 議員



問 近年における電気自動車購入補助金の実績は。

町長 電気自動車の購入補助金は他市町に先駆け平成23年4月より「大井町電気自動車購入補助金交付要綱」を制定し、年に数件購入補助の相談を受けている。令和2年度末現在累計は、電気自動車購入補助が10件である。

問 割賦販売による所有権留保条項付売買契約の使用者を補助対象とする考えは。

町長 いわゆる信販会社のオートローンによ

る購入者に対する補助の実績は現在ないが、過去には数件相談も受けている。県内市町村にこの件を照会したところ、信販会社ローン契約による購入者に対しても関係書類等の写

しの提出により補助の対象としていることから近隣市町の調査研究し、補助対象とすることを視野に見直しを行う。

【防犯・交通安全対策について】

問 防犯灯の増設は。

町長 令和2年度末現在1460灯が設置されている。年間平均約8灯新規で対応しているが、今後も自治会要望により設置を進めていくことで対応する。



公用車にも使用している電気自動車

コロナ禍での40人学級編制を 問題視しているか

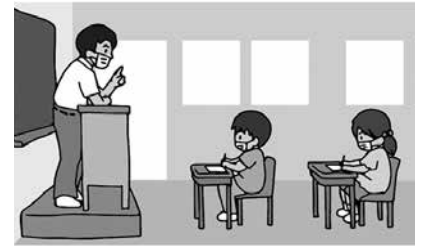
答 している

重田 有紀 議員



問 大井小3年生、一クラスが支援級児童も含め44人、昨年より確実に密な環境に子どもたちの身を置かせることに対する見解は。

教育長 44人というが、あくまで在籍なので40人である。ただ、朝の会や交流授業、給食などの交流活動は行っているため、状況によ



教室での、望ましい感染予防対策

ては交流を減らすことも選択肢の一つである。

問 この学級への町独自の対策は。

教育長 人を配置し手厚く指導等の対応はしている。

問 教室内は感染予防対策がとれる状態になると思うが、直接見に行った感想は。

町長 コロナを加味すればなおさら密であり、何とかしたい。

問 昨年まで、県費による少人数学級が実現していた3年生に、継続して少人数学級を実施させるため、独自予算を投じた自治体もあるが。

教育長 県独自で3年生に実施されればよかったと思うがされなかった。

問 この学年は4年生以降も40人学級のままか。

教育長 35人学級実施も選択肢の一つではあるが、別課題も出てくる。

問 現在6年生30人、それでも窮屈な教室に、更に14個の机を入れることになるが。

教育長 今はコロナ対応で席を離しているだけで、以前は45人学級で対応もしていた。

新生児ゆめおおいギフト事業を 充実展開する考えは

答 今後、町民の視点を持ったなかで
検討対応していきたい

田村 俊一 議員



問 家庭状況実態把握の手法として活用する考えは。

町長 乳児家庭全戸訪問では、保健師又は助産師が訪問するなど、全戸訪問を実施している。家庭状況等は十分に把握できている状況にあり、本事業での活用は考えていない。

問 民生委員がカタログギフトを届けるなど、出産による激変情報をいち早く入手し、適切な福祉サービス提供の契機にすべきでは。

町長 民生委員の果たす役割の一つとして、

今後検討していくべき問題であり、情報発信の意味から、今後の行政のあり方として十分必要なことだと考える。

【町立幼稚園・保育園の現状と今後のあり方は】
問 今年度の実態評価は。

課長 相和地域では、

年少クラスは0となったが、この状況が続くとは考えていない。

問 「幼保一元化」の検討状況は。

町長 昨年「大井町立幼稚園・学校のあり方検討委員会」を立ち上げ相和地区の園、学校のあり方の検証検討を行い、全体のあり方を検討する意見をいただいている。保育事業に係る民間事業者の新たな動向にも注視し検討を進める予定である。

問 検討結果の用途は。

課長 今年度ある程度まとめをし、教育委員会での検討に入りたい。



今年度「年少クラス0人」だった相和幼稚園

生理の貧困解消の取組みは

答 今後、備蓄した生理用品等の有効活用を検討

伊藤 奈穂子 議員



問 今、コロナ禍により若者の生理の貧困が問題になっている。町内の学校のトイレに常備し無償配布する考えは。

教育長 トイレに常備するのは管理面や衛生面の問題がある。まずは生理用品が保健室にあることを知らせる張

問 防災備蓄品として備蓄した生理用品等の有効活用は。

町長 生理用品について全体の備蓄量を見込んで上で計画的な入れ替えができるようタイミングを検討し、同時に有効活用のための具体的な仕組みも考える。

問 性教育等の充実として国は、年代別の性被害防止教材を公表しているが、学校での活用は。

教育長 今のところ検討していない。

問 国が2050年カーボンニュートラルに向けて法改正をしたが、2030年、2013年度比46%減はかなり高い数値だ、町は温室効果ガス削減計画を見直すのか。

町長 国がこれから具体的な支援を施策等で具現化していくと想定されるので、本町においてもこれからロードマップを作る。令和4年度に環境基本計画を改正し、それに合わせて地球温暖化対策実行計画についても見直しを行い、数値に対しても検討していきたい。

問 環境配慮型電源の調達などを推進する考えはあるか。

町長 町では公共施設の電力購入先が入札により極力安価で安定した電力を購入している。再エネ率の高い電力はカーボンニュートラルへの貢献度は高いが、現状に比べて割高となることが課題であると認識している。

問 町の脱炭素社会に向けた取組みを内外に表明する「ゼロカーボンシティ」を宣言する考えはあるか。

町長 エネルギー政策について、その方策を具体化した中で、宣言に結び付けていきたい。



学校の女子トイレにいち早く設置された張り紙

2050年脱炭素社会へ向けた

取組みは

来年度、環境基本計画の

改定時に見直す

牧野 一仁 議員



農地にソーラーシェアリング

コロナ禍での少人数学級の実現を
答 国・県に対して、教職員増を
引き続き求める

大石 舞 議員



問 町で少人数学級を
実現するには、県費の
常勤職員がいることが
条件だが、町にその条
件はあるか。
教育長 大井小学校に
はいる。少人数の授業
を行う目的で配備され
ている。

問 少人数学級も少人
数の授業も両方追求す
るため、非常勤職員を
6年生で体が大きくな
問 大井小の3年生は、
様々な要件で行っている。
教育長 学校とは当然
協議をしている。教育
委員会の考えなど、様
々な要件で行っている。

問 自分で少人数学級
を行った自治体はどの
ように実行するのかを
学校と協議し、学校が
決めている。来年度に
向けて、学校と協議し
たらどうか。
教育長 学校とは当然
協議をしている。教育
委員会の考えなど、様
々な要件で行っている。



国は5年かけて35人
以下学級を実行する

問 町で雇う方針はあるの
か。
教育長 町費のほうで
は、かなり手厚く対応
している。町としては
加配定数を学校全体で
様々な場で、より有効
的に使うという考えで
やっている。
問 【給食費補助について】
保護者負担が最も
多い給食費について、
憲法の精神に則り、コ
ロナ禍の厳しい状況の
今、無償化や補助につ
いて再検討できないか。
課長 町としては交付
金でトイレを洋式化し
た。財政面で町の単独
負担は難しい。

問 1市5町で進める
あしがらローカルブラ
ンディングの目的と狙
い、及び大井町にとつ
ての期待効果は。
町長 当事業は1市5
町の枠を超えて、統一
したコンセプトで中長
期的に足柄エリアのイ
メージ醸成で、観光産
業の育成と地域全体の
活性化を目的に設置し
た。大井町が単独で展
開するより費用対効果
が得られる。

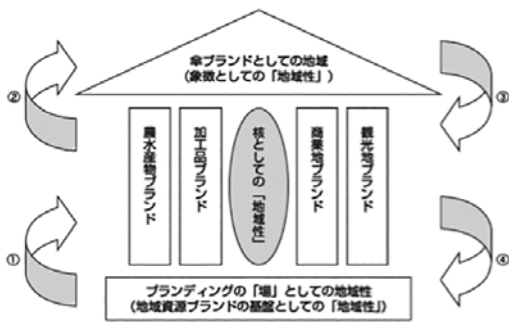


大井町のブランド戦略は
答 町独自の地域ブランドの
構築を進めて行く

田中 正彦 議員

問 大井町独自の地域
産品や大井町の強みを
活かし、町おこしに繋
がる地域ブランド構築
の考えは。
町長 第5次成長戦略
の中で相和ブランドの
創出や大井スイーツセ
レクション等、農業の
6次産業化と商工業と
の連携による特産品開

発等、地域活性化に取
組んで来た。こうした
取組も本町独自の地域
ブランド構築と考える
引き続きこの取組を町
内全域に広げ地域ブラ
ンドとして構築して行
く。
問 町内外に大井町の
魅力を発信する為にと
の様なブランド戦略を
展開しようと考えてい
るか。
町長 地域資源のブラ
ンド化を進め、地域全
体をブランド化し大井
町の地域特性を傘ブラ
ンドとして強化する。



地域ブランド構築の基本構図

● 町のこの人あの人 ●

知人の紹介で 耕作放棄地を利活用



地区 宮地
加藤 道子 さん

今回は飲食店を営む傍ら、耕作放棄地を借りて率先して農業に取り組んでいる宮地区在住の加藤道子さんを紹介します。

●加藤道子さんは秋田県生まれ。大井町には40年ほど前に移り住んできました。大井町の魅力に惹かれ、町のイベントにも率先して参加され、人気のある女性です。

●農業に魅力を感じ始めたのは10年ほど前。もともと植物の大好きな道子さんは、知人の畑を手伝うのがきっかけ

害虫、有害鳥獣に日々悩まされます。しかし、その苦労があるから自ら育て上げた大地の恵みを感じたい時の感動は今も日々感じています。「と満面の笑みで答えてくださいました。」

●そんな道子さんですが、苦労が絶えない一面もあります。数年前に旦那さんが病に倒れ、今では看病しつつ飲食店の経営を続けていらっしゃいます。そしてコロナ禍で飲食店の営業も困難した日々が続く中、道子さんは持ち前

●趣味はパークゴルフ。少ない時間を活用して地元住民との交流も大切にしています。



耕作放棄地を利活用した畑

【議会傍聴についてのお願い】

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、傍聴席は間隔を空けて使用するため、傍聴人数に限りがあります。また、次の注意事項にご協力ください。

- ・体調がすぐれない方、37.5度以上の熱がある方は、傍聴を控えてください。
- ・受付時には手指の消毒をし、マスクの着用にご協力ください。

編集後記

コロナ禍で町民の皆様もストレスを感じる日々を過ごされている事と思います。喫緊の課題であるワクチン接種や新しい生活様式など様々な問題点があります。我々議員も今更以上に、一人一人がぐりに取組んで参ります。

今回の議会だよりより文字のサイズを少し大きく致しました。より一層大切な情報を的確にお届け出来るようにして行きたいと思っております。

黒岩 陣太郎

第3回定例会開催

9月2日(木) 午前9時

問合せ先：議会事務局

☎ 85 - 5000 FAX 83 - 3936

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	広報広聴常任委員会 (広報分科会)
大石	黒岩	和田	山崎	鈴木	清水	伊藤	
舞	陣太郎	紀昭	真弘	磯美	亜樹	穂子	